

令和3年7月21日（水）子ども環境体験ツアー「地球温暖化とエネルギー」

日 程

豊川市役所 → あいち環境学習プラザ（名古屋市北区）

→ でんきの科学館（名古屋市中区）→ 豊川市役所

当日の様子



今回の子ども環境体験ツアーは小学生11名が参加しました。

午前中は名古屋市にある「あいち環境学習プラザ」へ行きました。こちらの施設では実験などを通して環境について学ぶ、参加体験型の環境学習講座を行っています。

今日の講座のテーマは「ソーラーカーをつくろう」です。まず始めに、私たちの生活で使われる電気は主に火力発電所で石油や石炭を燃やしてつくられていること、電気をつくるときに二酸化炭素などの温室効果ガスが発生することについて、講師の方のお話がありました。

地球温暖化のしくみや主な原因などについて勉強した後、小さなソーラーパネルと牛乳パックやペットボトルキャップなどを使ってソーラーカーを作りました。少し難しい作業もありましたが頑張っており組み、最後は全員ソーラーカーを走らせることができました。

ソーラーカーを完成させた後、地球温暖化が進むと起こる問題について皆で考え、地球温暖化を食い止めるために、私たちに何ができるかを考えて発表しました。





午後は、「でんきの科学館」に行きました。

こちらではスタッフの案内で館内ツアーを行いました。電気やエネルギーなどについて展示物を見たり、さわったりしながら学びました。私たちが使う電気が発電所からどのようにして届くのか、どんな設備があるのかを知ることができました。

また、簡単な科学実験もありました。まずはゴムを伸ばしたり縮めたりしたときの温度の変化を体験しました。他には、折り紙でプロペラを折って飛ばすと、くるくる回りながらゆっくり落ちていきました。植物の種にもプロペラのような形をしたものがあり、種を風に乗せて遠くまで飛ばすためにこのような形になっていることを教えてもらいました。



今回の子ども環境体験ツアーでは、地球温暖化のことやエネルギーのことについて、いろいろな角度から理解を深めることができました。

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・ 電気をたくさん使うと地球温暖化につながるということがわかった。
- ・ ソーラーカー作りが一番楽しかったです。
- ・ だんだん深刻になってきている環境についてよくわかりました。
- ・ 地球温暖化は生き物や木が絶滅してしまうかもしれないので、動物を守りたいと思いました。

・・・など